

# 「RISC-V Day Tokyo 2019」

## 2019年 9月 30日 (月) 実施要領

会議 9:30-18:00 懇親会 18:00-20:00 日立製作所 日立馬場記念ホール (Hitachi BABA Memorial Hall)  
 〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地 株式会社日立製作所 中央研究所 国分寺駅 北口から 徒歩約10分  
**参加登録方法** URL : <http://riscv-association.jp> 電話問合せ : 03-3833-3717

以下のような方々に役だつ情報を提供します：① IoT、AIシステム用ソリューションをFPGA | SoCで経済的かつ自由度高く商品化したい人、② 既存マイコンに飽き足らず、低コストでマイコンを構築しカスタムアクセラレータやカスタムハードを追加しアルゴリズム (例：AI) を高速化したい人、③ スマホ並みのセキュリティを持つIoTシステムを設計したい人、④ 32, 64, 128ビット数値処理、アドレッシング機能を活用したい人。これからの 50+年間、全分野における計算機プラットフォームの業界標準となる自由でオープンな命令アーキテクチャを加速する楽しいイベントです。

RISC-V特徴：① GNU, LLVM, 等メインライン言語サポート、② 標準OSサポート、Linux、FreeRTOS、Zephyr、uiTron、他、③ IEEE 浮動小数点数値演算機能 (FPU) ④ アクセラレータインタフェース ⑤ メモリ管理ユニット (MMU) ⑥ トラスト実行環境 (TEE) サポート ⑦ ハイパーバイザ サポート ⑧ セキュリティ ⑨ セキュア・インサーキット・エミュレータ (ICE) インタフェース ⑩ ベクトル命令

講演者 (現職) 敬称略	講演内容 (プログラムは変更の可能性有)
挨拶	慶應大学
有名な自動車会社のエクゼクティブ	自動車グレードLinuxと自動運転
有名なプログラマー	RISC-V オープンソース ハードウェア 概説
アンデス社	新世代64ビット AndeStar (tm) V5 アーキテクチャ製品解説
IAR社	RISC-V用開発ツールの説明
SiFive社	新世代64ビット AndeStar (tm) V5 アーキテクチャ製品解説
RISC-V企業 (ブース / ポスターセッション実施企業)	ブース / ポスターセッション説明 (各社1分1スライド)
昼食	ポスターセッション ブース グッズ書籍販売 プレスカンファレンス (12:00~13:00 同ホール上B1Fギャラリー1)
パネルディスカッション	TBD
レッドハット社	RISC-V上のFedora   オープンソースエコシステム
デビアン	RISC-Vソフトインフラ
慶應大学	
講演者	リスクファイブQ&A
主催委員会	レセプション会場への移動方法
	ブース グッズ書籍販売
TBD	乾杯音頭 (講話)
TBD	レセプション: TBD
懇親会続く	懇親会 ポスターセッション ブース グッズ書籍販売
主催委員会	レセプション終了案内

**場所**：日立製作所 日立馬場記念ホール (Hitachi BABA Memorial Hall)  
 〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地 株式会社日立製作所 中央研究所  
 国分寺駅 北口から 徒歩約10分

**登録費**：一般：3,500円 学生：2,000円 レセプション：3,000円

**登録方法**：<https://www.meetup.com/RISC-V-Japan/events/261361865/> でご登録ください。

**後援**：① 日立製作所 ② IAR ③ SiFive ④ アンデステクノロジ  
 ⑤ 組込みシステム技術協会 (JASA) ⑥ 情報処理学会 ほか

**商品展示**：① アンデステクノロジ ② SiFive ③ IAR ほか

**幹事**：RISC-V協会 〒104-0061 東京都中央区銀座7-18-13-502 03-5565-0556